

令和2年度 課題解決型学習モデル開発事業中間報告会

課題解決型学習モデル開発事業校6校の高校生が、web会議を通して自分たちのこれまでの探究活動の実践について発表したり、あるテーマに沿って意見交換を行ったりします。8月11日、12日には、生徒国際イノベーションフォーラム2020(ISIF2020)がweb会議にて開催予定であり、発表者はそのリハーサルも兼ねて、ポスターセッションは英語で発表を行います。

- 1 日時 令和2年8月3日(月) 13:00~16:30
- 2 会場 福井県教育総合研究所 (坂井市春江町江留上緑8-1)
サイエンスラボ(物理・地学)
- 3 方法 Web会議(Zoomによるオンライン会議)
※発表者は各学校にてWeb会議に参加。
- 4 参加者 課題解決型学習モデル開発事業校(6校)生徒
県内県立学校の生徒・教職員、県内のALT、地方公共団体職員、等
- 5 発表校(課題解決型学習モデル開発事業校)
羽水高等学校 敦賀高等学校 若狭高等学校 丸岡高等学校 勝山高等学校 鯖江高等学校
- 6 助言者 福井大学大学院 連合教職開発研究科 准教授 木村 優 氏
准教授 遠藤 貴広 氏
特命助教 王 林鋒 氏
特命助教 ホリン・マンギェラバン 氏
- 7 日程
13:00~13:30 Zoom 接続・受付・注意事項
13:30~13:45 開会式(所長挨拶、進行の概要説明)
13:45~14:45 第1部 ポスターセッション【英語での実施】
14:45~15:00 休憩
15:00~16:00 第2部 ワークショップ(テーマ:学校のWell-being)
16:00~16:30 閉会式(挨拶、講評)、諸連絡
- 8 概要
 - ・第1部のポスターセッションでは、事業校6校の高校生がこれまでの探究活動の成果を英語で発表します。質疑も含め、すべて英語での実施となります。
 - ・第2部のワークショップでは、「学校のWell-being」というテーマで、2030年に向けてよりよい学校のあり方とはどうあるべきかについて、参加者全員で意見交換を行います。

9 進行形式について

(所要時間)

(内容)

10分

開会式・諸連絡

グループに分割

60分

ポ
ス
タ
ー
セ
ッ
シ
ョ
ン

40分

ワ
ー
ク
シ
ョ
ッ
ク

20分

ワー
ク
シ
ョ
ッ
ク
(意見共有)

30分

閉会式

※参加者数によって、
グループ数は変わります。

担当：福井県教育総合研究所 教科研究センター
新教育課題研究課 課長 吉田 英史
〒919 - 0461 坂井市春江町江留上緑8-1
TEL 0776 - 58 - 2170 (直通)
FAX 0776 - 58 - 2171
E-mail : e-yoshida-w5@ma.fukui-ed.jp